



犬とキャッチボール

つたり、攻撃的になりやす
いたことが分かっています。
また、子犬同士での遊びを
たくさん経験することで、
他の犬との接し方を学ばま
す。

3匹目の犬を、新しい家
族として迎えることにな
りました。今、飼ってい
る2匹の雑種は、成犬にな
ってから施設に保護され
いたのを引き取ったので
すが、今回は生まれたばかり
の雄のバビヨンです。

取っていませんでした。一
緒に生まれたきょうだいの
子犬たちは、清潔な犬舎で
遊んでいて、すぐに懐いて
くれたのです。私はすっか
り安心し、このフリーダー
なら信頼できると思いまし
た。

子犬の入手先というと、
ペットショップが一般的で
すが、私はフリーダー(繁
殖家)から直接、買うこと
にしました。生まれた直後
に、どんな環境で飼育され
ているのかや親犬の様子
を、確認したかったから
です。

子犬が生後すぐに母親や
きょうだいから引き離され
ることは、心身の成長の面
では、十分意識されている
とさえ言えません。

繁殖家への信頼

生後すぐの環境確認

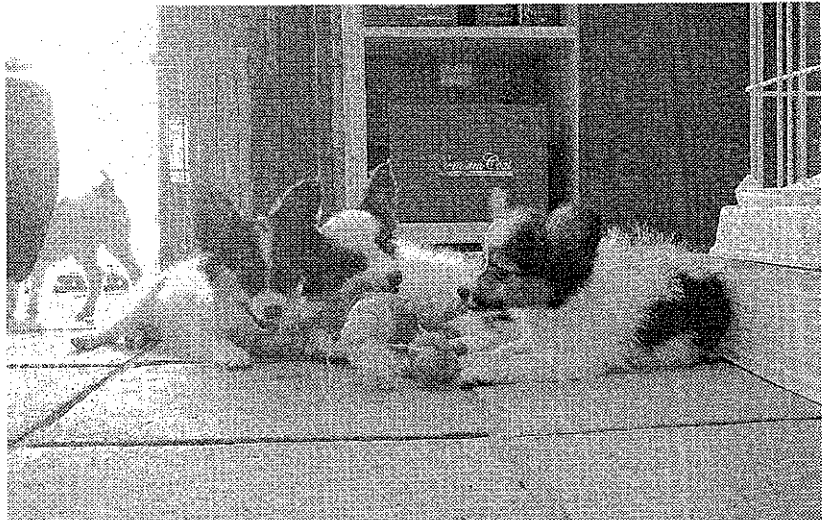
そこで、人づてに評判の
フリーダーを探し、その犬
舎を見学しました。母親に
繰り返し子犬を産ませると
いった、利益優先の姿勢は

からとても危険なことで
す。ある動物実験では、早
期に母親から引き離された
子は、精神的に不安定にな

これまで私が接した子犬
の中には、飼い主の元に来
た時点でたくさん問題を
抱えており、劣悪な状況で

繁殖・飼育されたと思われ
るケースもたくさんありま
す。
犬を繁殖・販売する人た

ちと、犬を飼い始める人た
ちの双方に、生まれた直後
の飼育のあり方について、
少しでも関心を持ってもら
えるよう、働きかけてゆき
たいです。
(辻村愛・ドッグトレー



みんな夢中で引っ張りっこ